

PTA活動紹介		高P連受付番号	
PTA(学校)名	愛知県立豊田西高等学校	部門	安全
活動テーマ	親子講演会「安全スマホ教室」の開催と運営		
キーワード	PTA役員主催行事	親子で講演会を聞く	スマートフォンの安全利用
開催日	平成29年5月20日(土)		
場所	愛知県立豊田西高等学校 鴻志館(体育館)		
時間	親子講演会11:15~12:10		
参加者	一般参加者 1・2年生保護者 122名 運営委員 PTA役員 8名		
趣旨	家族行動の個別化が進み、家族と十分な会話ができないノーコミュニケーション家族が増加している可能性がある。このことは、生活満足度の低下をもたらしている要因の一つといえる。そこで、親と子どもが家庭で共通の話題で会話をする機会を設けることが必要と考え、PTA役員会で議論を重ね、親子で一緒に講演会を聞くことが家族団らんの一助となると考えた。講演会の内容については、高校生になって所持する生徒が多くなる「スマートフォンの安全利用」について行うこととした。		
活動ポイント	親子で「スマートフォンの安全利用」についての講演を聞き、家庭でのルールづくりに役立てる。企画・運営をPTAだけで行い、PTA活動の活性化につなげる。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員会 講師(縁エキスパートに依頼)		
<p>[準備日程]</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度第4回PTA役員会で次年度の講演内容、講師、期日の検討(年度内に学校と連携しながら決定) 4月6日(木)第1回PTA役員会で講演内容、講師、期日の提案 4月21日(金)第2回PTA役員会で講演内容、講師、期日の決定 4月21日(金)第1回PTA地区学年委員会で提案 5月13日(土)第3回PTA役員会で詳細日程、役割分担等の確認 			
<p>[講演会当日]</p> <ul style="list-style-type: none"> 9:00役員打ち合わせ 9:30から受付、誘導案内、駐車場案内に分かれ係別の業務 受付係(前半2名、後半2名) 駐車場案内係(前半2名、後半2名) 案内誘導係(前半2名、後半2名) 会長と副会長は講師対応 10:00~11:00 土曜セミナー見学会 体育館へ移動 11:15~12:10 親子講演会 司会進行(PTA副会長) 講師紹介(PTA会長) 講演(縁エキスパート 講師 尾平晃一氏) 謝辞(PTA会長) 12:30役員・協力員集合、片付け、解散 			
<p>[講演会后]</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート集約 椅子片付け 			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

[親子講演会]
○講演内容について
講演会の内容については、中高生が陥りやすい事案(プライバシーの流出、架空請求詐欺など)をパワーポイントで分かりやすく説明していただいた。単にスマホの危険性についての説明だけでなく、「今何をやるべきか」とか「時間を大切にすること」など、キャリア教育の要素も含まれた講演内容で、生徒は最後まで真剣に聞き入っていた。また、講師の尾平晃一氏は「安全スマホ教室」の講師だけでなく、Jリーグや高校野球の実況中継、ラジオ番組のDJなどを務めていることから、「話し方」「伝え方」についても参考になった。



講演会の様子(保護者席)



アンケート記入の様子

[アンケート結果]

1 講演会全体

項目	割合
①とても良い	75%
②良い	22%
③普通	3%
④あまり良くない	0%
⑤良くない	0%
計	100%

2 内容について
(2)親子で講演を聞くことに対して

項目	割合
①とても良い	74%
②良い	25%
③普通	1%
④あまり良くない	0%
⑤良くない	0%
計	100%

2 内容について

(1)スマホとの付き合い方について

項目	割合
①理解できた	72%
②やや理解できた	26%
③普通	1%
④あまり理解できない	0%
⑤理解できない	0%
計	100%

4 次回以降の開催について

項目	割合
①続けて欲しい	82%
②どちらでも良い	18%
③あまり必要ない	0%
④必要ない	0%
計	100%

[まとめ]

参加された保護者のアンケート結果によると、概ね高い評価を得ている。その理由については記述欄から次の二つが考えられる。一つは情報を親子で共有することで、家庭で話し合いをすることができること。二つ目は生徒が講演会を聞く様子を見ることで、日常の学校生活を感じることができたということ。このような結果を受けて、次年度以降についても「親子で聞く講演会」を企画したいと考えている。テーマについては、スマホの使い方に限らず高校生と保護者にとってタイムリーなものにしたい。



受付の様子



講演会の様子(講師と生)